

豊庄だより



第 753 号 2023 年 4 月 17 日

3 月は別れのシーズンですが、4 月は新たなスタートの時です。6 年前の 3 月に卒園した子どもたちが中学校の入学式を終え、保育園にやってきました



4月11日

した(4月11日)。20人の卒園児でしたが、この日は16人も来てくれました。担任の岸本先生をはじめ、一緒に過ごした先生たちで卒園児を出迎えました。こうして保育園を訪ねてきてくれること

はとてもうれしいことです。

中学校の入学式の次の日(4月12日)は、小学校の入学式。3月まで保育園と一緒に生活していた子たちが、ピカピカのランドセル姿でやってきました。まだ10日余りしか経っていないのに、成長を感じました。

福岡市早良区南庄2-26-13
社会福祉法人林生会豊庄保育園
園長 西尾 達



4月11日

二つの集合写真を載せましたが、いずれも担任は岸本先生です。保育園に顔を出しても知っている先生がいない



4月11日

と寂しいし、行く気にならないでしょう。長く勤めてくれている先生がいるからこそできる交流だと思います。

私は小学校を卒業しても、保育園・幼稚園に行かなかったの(自宅の近くに保育園・幼稚園がありませんでしたし、この時の記憶を思い出そうとしても真っ白です)、豊庄保育園で味わった今回のような交流経験はありません。中学校を卒業して小学校を訪ねた経験もありません。小中学校の担任だった先生とは年賀状のやり取りはしていますが、4月11日・12日と2日連続で担任との再会はいらやましい限りです。

3月に巣立ち、4月に新しい世界に飛び込む。不安もいっぱいあるでしょうが、頑張ってください。そして、3年後、6年後に成長した姿に出会いたいです。



4月12日